

所の引り聲明ヲ実行スル力ア確メ事人上出来得ハ心解次ヲ専ス
現下ノ状勢ニ鑑ニ業ハ得ム人矣、ト信知人等以テ解次、意アハ心解思
ト共ニ社外ヲ訪問交渉、消息情々不ト事務連續、狀況アラ脱得メんヲ
以テ木村陽等之其ノ後見連絡類シテ一時引取リテリ

三 総務交渉、狀況

斯テ同日午後三時半議開輪郭木村陽外三十名為シ市連自決會万五
銭料兩名、同伴木村二神タ代衣ヲ訪問シ木村外立志ヲ代表者トシ會社
以廟頭、工務部長立會、不ニ會見代表者有シ、會社、声明函人接遇、
實行一期日ヲ紀シナヘニ社長ハ因下調查委員會ニ於キ調查事項ナシ、
委員會ヲ信託シテ又ノ期日ハ凡ソ六日一日ヨリ實行、微空ニシテ候燈者之ニ
聞シテ、幹部高氣鋒、如テ犯社ニ算在前モ出サシ、人云對ナリ答ヘシ、又以テ
代表ハ大体諒解シテ、如テ會議室ニ待立居主ん身満會及組合員等が
先、二種ニ協議、結果會見、頃前リ文書トシ組合員ニ交傳セシテ、又交
渉ヲ為シ置キ半後立時至リ木村陽外五名並ニ銅鑄石瓦ヲ加ヘテ社外
ト餘一丸ニ會於月ノ内

一 初仕合一四二十未、者シ一四五十未ト為ニ其

他、有二就ニモ而相当清給ヲ爲スコト

二 武備合格者ニ八速カニ辞令シ交付スルニト

三 高緒三年未滿者ニ付ニテモ一年二付十日ノ割

ニテ退職手当ニ給スルニトニ改正ニ三五年以上ノ者
ニ付スル退職手当、増額ハ善意元以テ考慮スルコト

右ハ本年六月一日ヨリニシテ実行スベシ

但シ待遇改善委員會ニ於テ調査終了次第立日以
前ト宣之シテ実行入

大正十五年四月一日

東京電燈株式会社

東電總業員組合委員會要求一向題三四之会社ハ其時